## Ｂ－２　説明文の系統と学習すべき内容

**ありの行列（3年）**
・段落について知り、まとまりに注意しながら読む。
・「問い」と「答え」の内容と書かれている段落を理解する。

**すがたをかえる大豆（3年）**
・段落相互の関係を考える。
・「始め」「中」「終わり」に分ける。
・段落の中心文や内容を正しく読み取る。

**食べ物はかせになろう（3 年）**
・段落を分けて書く。
・目次、索引の使い方を知る。
・接続語の使い方に気をつけて文章を書く。

**「かむ」ことの力（4 年）**
・段落の要点をまとめる。
・段落と段落のつながりを考え、まとまりごとに何が書いてあるかとらえる。

**新聞記者になろう（4年）**
・内容を正しく伝えるために、いつ、どこで、だれが、何を、どうしたかを落とさずに書く。

**アップとルーズで伝える（4 年）**
・段落ごとに小見出しをつける。
・「しかし」「でも」に着目し、文章構成をつかみ、対比の関係をとらえる。
・筆者が伝えたかったことを考える。
・文図を書き、段落のまとまりと役割をつかむ。

**四年三組から発信します（4 年）**
・相手が知りたいと思うことは何か考えて、話題を選択し、写真資料を選び、割り付けをする。
・伝える相手に応じた言葉づかい、表記を考える。

**サクラソウとトラマルハナバチ（5 年）**
・文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える。
・接続語や指示語に気をつけて読むことで、問題提起、問題の解明、まとめという文章構成を理解する。

**ニュース番組作りの現場から（5 年）**
・「特集」の作り方を理解し、段落ごとに整理して要旨をまとめる。

**工夫して発信しよう（5年）**
・材料を選ぶ―配列する―加工するという編集作業を行う。
・目的や相手を意識して書く。

**生き物はつながりの中に（６年）**
・筆者の意見を要約し、自分の意見を持つ。
・まとめの段落や文に着目し、文章の構成や論理の流れ、叙述の特徴、要旨をより有効に理解する。

**平和のとりでを築く（６年）**
・筆者の考えをまとめ、それに対する自分の考えをまとめる。
・自分の読み取った筆者の考え方から、自分の感じ方・考え方を明確にする。

**自分の考えを発信しよう（６年）**
・事実と意見を分け、効果的に伝わる文章の組み立てを考えながら、書く。